

村のようす

(57年3月1日現在)

世帯数 1,499戸 (- 1)
 人口 7,463人 (- 4)
 男 3,675人 (- 1)
 女 3,788人 (- 3)

広報 たまかわ

編集・発行

福島県石川郡
玉川村役場企画課

印刷所

須賀川市加治町8-6
（株）円谷印刷



産み立ての卵はひとつひとつ丁寧に採り集められる

にわとり手掛け二十一年

鶏ふんは省エネにも

村の養鶏農家は二戸、その中でも、南須釜字館坂の大野嘉一さんは、昭和三十六年の団地化養鶏事業をきっかけに、養鶏を始めて二十一年になります。

当時は、多くの人達が試みましたが、一人去り、二人去りする中で、大野さん夫妻は根気よく続け、現在は、約五、〇〇羽のにわとりを飼い、一日平均二三五kg（約四、〇〇〇個）の卵を出荷しています。

鶏舎内に入ると、ずっと奥まで「とさかの赤」と「羽毛の白」が見事なストラップを描いています。

鶏舎内は合理的に造られ、卵の選別も機械化され、卵の重さにより、自動的に選別されます。

大野さんたちの日課は、午前中に餌を与え、午後三時から採卵が始まり、採卵されたものを嘉一さんが選別機に流し込み、選別されて出て来た卵を、奥さんの米さんが手早く箱詰めします。

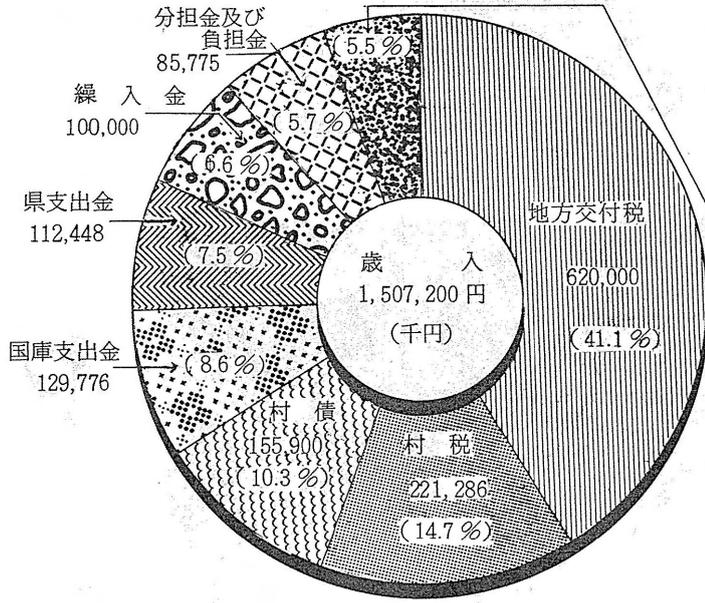
△鶏ふんも有効利用▽

乾燥した鶏ふんは、肥料として多く使われていることは勿論のことですが、大野さんは、水槽に鶏ふんを入れ、メタンガスを発生させ、それをお風呂や台所に利用しています。

これは、大野さんのアイデアで鶏ふんを入れた水槽に、ビニールをかけ、ゴムホースでガスを送るといった簡単な仕掛けですが、暖かくなるにつれ、メタンガスの発生が盛んになり、四月頃から、十一月いっぱい利用でき、燃料節約に、一石二鳥といったところです。

これからも元気で、養鶏を続けられ、新鮮な卵を送り出してほしいものです。

15億720万円



使用料及び手数料	26,251 (1.7%)
地方譲与税	24,000 (1.6%)
自動車取得税交付金	14,000 (0.9%)
繰越金	10,000 (0.7%)
諸収入	4,119 (0.3%)
財産収入	2,268 (0.2%)
寄付金	1,376 (0.1%)
交通安全対策特別交付金	1

前年対比二十一%の伸び
本年度の一般会計予算は、歳入歳出、それぞれ一五億七二〇万円、前年対比二十一%と高い伸び率となりました。これは、村民運動場建設費と投資的諸事業の増額によるものです。

昭和五十七年度当初予算が三月定例議会で議決されました。本年度の予算の内容と、村長の施政方針はつぎのとおりです。

村税の内容

固定資産税	(108,261)
村民税	(71,202)
市町村たばこ消費税	(19,200)
電気税	(17,400)
軽自動車税	(4,401)
特別土地保有税	(821)
木材引取税	(1)

(単位千円)

「村長施政方針」

四項目を重点的に推進

一九八〇年代の今日、国及び地方財政を取りまく環境は、厳しさを加え、社会経済構造の急激な変貌の中にあります。
また高齢化社会の対応、福祉並びに教育文化の充実、生活環境の改善、地域経済の振興等の課題を背負って、地方公共団体は、多様化しながら増大する行政需要の

対応を迫られており、更に行政の改革、増税なき財政再建を緊急課題として取り組まなければならない情勢下にあります。

従来景気浮揚のための起債発行による、公共事業の実施は、公債費を増大し肥大化した行政機構と高い行政水準を維持する義務的経費は、著しく増加し投資的財源を圧迫し、財政の硬直化をきたしています。このような現状から脱却するためには、行政改革の趣旨を徹底し、事務事業の見直しと組織機構の合理化を行い肥大化した行政の減量を図り、多様化する住民の要請を的確に把握しながら、地方自治の原点に立ちかえって、その効率的運営を進めなければなりません。

私は、この際行政責任と範囲、受益と負担等の問題を含め村民の皆さんにも村政の現状を御理解いただき、その参加と連帯のもとに、真に地方の時代にふさわしい個性豊かな魅力ある地域社会を創造したいと念願します。

本年度の予算編成にあたり、激増する財政需要の歳入の停滞、物価、人件費の高騰、公債費の圧迫等の要素を踏まえ、

- (一) 一般財源、特定財源の確保
 - (二) 重点的投資事業の導入
 - (三) 財源の効率的配分と均衡
 - (四) 消費的経費の節減と合理化
- 等を重点として検討と計画を進め

て参りました。

その結果、本年度の一般会計予算の総額は、一五億七百二十万円、国民健康保険特別会計予算、三億九千三百九十六万九千円、水道特別会計四千六百七十七万八千円となりました。

村政の指標として、本年度は、次に述べる四点を強力に推進したいと思っております。

- (一) 安全で快適な居住環境づくり
道路、水道、住宅等の生活関連施設、防火、防災、交通安全施設の整備等を進め、都市的サービスの充実を進めたい。特に生活、文化、産業の基盤となる道路の改良整備を重点とし、幹線村道及び生活道路を中心に農道、村道を含めた各種事業、農道についても大巾な整備をはかりたい。
- (二) 農業の近代化と活力ある豊かな暮らしづくり
本村農業の体質改善と近代化を進めるために、農用地造成、区画整理、農道及び灌漑用水施設の整備、水田再編対策の合理化等農業基盤の充実をはかると共に基幹作目の近代化に必要な諸施策を実施したい。

また、本年度初めて単独事業として肉牛の貸付事業を実施し、高齢者貸付と併せて、四千頭を保有し、肉牛の導入事業を含め増殖をはかる予定であります。

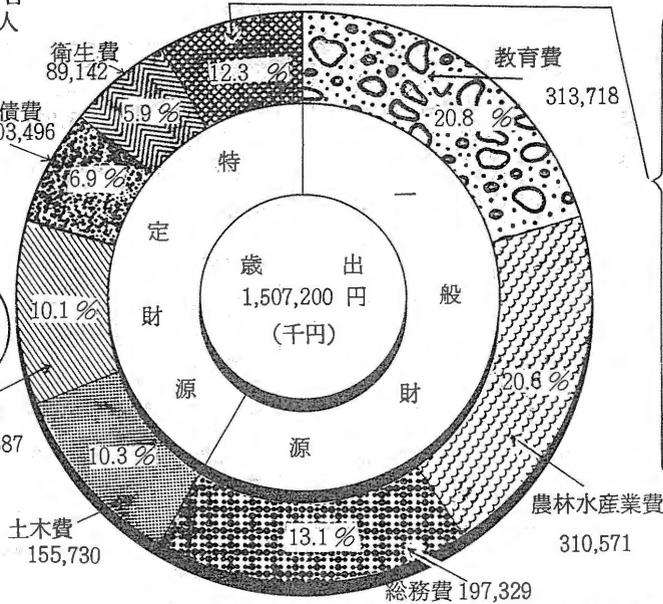
(三) 教育と文化、スポーツの振興

村の台所きまる 新年度一般会計予算

人口1人当りに使われる予算

(200,599円)

昭和57年1月1日
現在人口7,515人



災害復旧費 (4.8%)	72,075
消防費 (4.1%)	62,181
議会費 (3.0%)	45,633
商工費 (0.3%)	3,875
予備費 (0.1%)	1,516
労働費	45
諸支出金	2



村税1人当り
29,446円

充実した施設と環境の中で調整のとれた人間像を創るために必要な施設や教材の充実、運営管理の充実をはかり、本年度は住民待望の的であった村民総合グランドが地権者の皆さんの御協力をいっただいて土地を取得しましたので、測量設計を行い、荒造成及び進入道路、橋梁の整備を進める所存であります。

また、東部地区に来年度建設を予定している体育館の敷地も取得しますので、この二事業が完成すれば住民の利用に供し、村民スポーツの飛躍的振興に寄与出来るものと期待する次第です。

また、川辺小学校にプールを建設すべし予算を取っておりますので、四辻分校を除いて全小中学校児童生徒がプールを利用できるようになります。

健康で幸せな福祉社会づくり

社会福祉、保健衛生、健康増進のための施設の整備、各種制度の充実、予防、検診、医療と併せ、住民の組織的活動を助長し、健康づくりや助け合いなど、地域ぐるみの運動を盛りあげ福祉と健康の向上を目指したい。

福島空港の受入れと対応

村民一致の誘致運動が成功して玉川村の歴史にとっても、かつて類例をみない画期的なでき事であり、その受け入れと対応は、村の将来を決定づける程の重大な意義をもつものと想定され、私はその責務の重大さを痛感する次第です。

が村内に確保されることにより、税金はもとより、周辺の環境整備及び関連施設、道路、交通、通信の改善の外、二次産業、三次産業の導入と定着が見込まれ、併せて農業の近代化を促し、住民の雇用の確保及び所得の増大が期待され、村の発展の契機となることと考えます。

県は昭和六十五年開港を目指して本格的に気象、地質、環境及び住民への影響調査、周辺地域の開発計画をまとめ、六十年までに用地の取得、実施計画を作成する予定であります。

村としても県の計画に対応しながら、自主性、主体性を堅持し、空港誘致のメリットを最大限に確保し、デメリットを最少限に圧縮し、真に地域の振興と住民の幸福を約束する福島空港を実現しなければなりません。

その為に本年度から必要な予算の確保と、英知の結果にその組織化を図り、土地利用計画の見直し、自然環境の保全、生活環境の整備、第一次、第二次、第三次産業の振興計画を根本的に見直し、調査検討を進め、豊かな未来を確保する村の振興計画を樹立するスタートの年です。

村民の皆さんの参加と協力をお願い申し上げます。

以上が本年度の重点事業の概要です。

私は、執行の責任者として、全体の奉仕者である全職員の手帳監督にあたり綱紀を肅正し、行政の効率的な運営を図り、住民の負担に応えたいと思っております。

『安全は、あなた自身がつくるもの』

国民健康保険特別会計予算

総額 3億9千396万9千円

(歳入)

款	予算額	構成比	説明
1. 国民健康保険税	127,735	32.4%	被保険者が納める税金
2. 使用料及び手数料	5		滞納税金の督促手数料
3. 国庫支出金	245,542	62.4%	事務費や医療費等の支払いのための国や県からの補助金
4. 県支出金	222		
5. 財産収入	2,671	0.7%	国保基金積立の利子
6. 繰入金	17,179	4.4%	一般会計からの繰入金
7. 繰越金	1		昭和56年度の繰越金
8. 諸収入	614	0.1%	預金利子その他
歳入合計	393,969	100.0%	

(歳出)

款	予算額	構成比	説明
1. 総務費	18,270	4.7%	事務費や徴税のための経費
2. 保険給付費	360,878	91.6%	国保が支払う医療費
3. 保健施設費	1,326	0.3%	疾病予防費など
4. 基金積立金	2,671	0.7%	基金の利子を基金に積立てる
5. 公債費	112		借入金の利子
6. 諸支出金	112		税金の還付金など
7. 予備費	10,600	2.7%	予算外の支出があった場合の予備
歳出合計	393,969	100.0%	

昭和五十七年度国保特別会計予算は医療費の効率化、適正化対策として、給付事務の一部を電算化する予定であり、被保険者が年々減少傾向にあることを考慮して予算編成をし、三億九千三百九十六万九千円で、前年対比二〇%の増額予算となりました。



保 険 税

1世帯当り 129,576円

高額療養費
(29,788千円)

一ヶ月三万九千円以上を支払った場合、その超えた金額が支給されるもの。

療養諸費
(324,760千円)

法定七割、乳児一〇割、幼児一〇割、妊産婦一〇割等それぞれ給付されるもの。

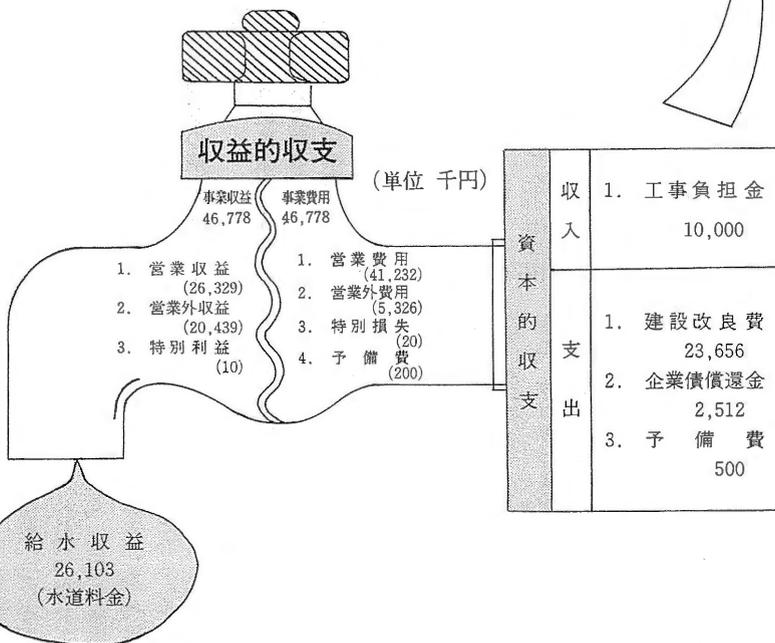
葬祭諸費
(1,530千円)

被保険者が死亡した場合、葬祭費として三万円を支給するもの。

助産諸費
(4,800千円)

被保険者が出産した場合、助産費として十万円を支給するもの。

保 険 給 付
三億六千八十七万八千円
の内容



昭和五十七年度広域簡易水道事業会計予算の資本的支出については、県道母畑、須賀川線、南須釜地内の配水管布設替え、

蒜生羽根石、小高江平線の拡張工事を行うため、二千七百七十一万円二千円を見込み予算が立てられました。

広域簡易水道 事業会計予算

春の防犯運動『カギかけは、家族みんなの合言葉』

空カン拾いに感謝

真弓永作さん、環境美化に一役

毎日のように、蒜生地内の道路沿いで、毛糸の帽子をかぶり、ビニール袋をさげ、投げ捨てられた空カンを拾うお年寄りの姿を見かけます。

この方は、蒜生字栗木内に住む真弓永作さんです。

無造作に、カンジューズ等を飲み、車窓から又は歩行中、いともかんたんに投げ捨てられた空カン類が、村内全域にあまりにも多く



黙々と拾い歩く真弓さん

散乱しています。それを見かねて路端に投げ捨てられた、空カン類を毎日、コソコソと拾い集めては、危険物として処理してくれています。このことを真弓さんは、「これを始めたきっかけは、以前新聞で埼玉の老人の記事を読んでからで、運動にもなるし、ボケない為にもいいんだよ。それに、あまりにも空カンが目立つばい、だから少しでも役に立つかと思って始まったのがきっかけだよ。」

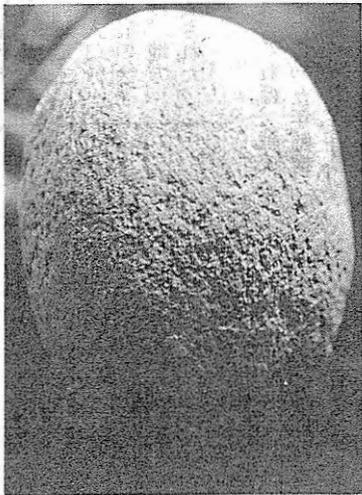
「道路沿や田んぼの土手を、二〇〇メートルも歩くと、もう袋いっぱいになんぞい、まったくまげた」となげなく話します。それだけ、ポイ捨てが多く、不心得者が多い事を反省させられます。現在真弓さんは、蒜生の危険物収集場所の監視員を努められ、日頃から環境美化には、何かと陰から奉仕されており、近所の住民から感謝されています。

路傍の石仏 (丸)

丸石神

当地方では珍らしいこの丸石神は、道祖神として、或いは塞の神として民間信仰の対象とされ、石祠や神聖な場所に祀られている。写真の丸石は卵型で、他の一つもこれとよく似た卵型である。ま

丸い型や石棒もあり大小さまざまな形をしている。二個とも小高にあり、村内の他の場所にもあるのではなにかと思う。心当りの方はご教示ねがいます。



小高地内で発見された丸石神

青少年問題協議会発足

委嘱状 交付される

村青少年問題協議会は、去る二月二十七日、午前十時から、役場会議室で開催され、発足と同時に協議会委員に委嘱状が交付されました。

協議会の目的は、青少年の家庭や学校、その他社会生活など広範囲から問題点を協議し、各種団



委嘱状を手にする村学校長会長の岡部政雄氏

消費者コラム

衣類の虫退治

四月は、冬物と春物の出し入れの時季です。

衣類の手入れは万全にしたいものです。

害虫を防ぐために虫干しをしましょう。

△虫干しの時期▽

衣類の収納替えをしてから三ヶ月目くらいに虫害の有無の点検をしましょう。室内の暖房が普及しているので厳冬期でも害虫が活躍している可能性があります。

虫干しは、三日間くらい晴れが続いた最後の日、十一時～十五時にかけて効果的です。

●窓を開け、風向きと平行に衣服を広げてかけ、途中で裏返します。

●収納具や押し入れのすみまで掃除して通風します。

体と連絡を図りながら、青少年の非行化を防止し、明るく住みよい地域社会の形成と、更に青少年の健全育成を目指し発足した中枢機関です。

協議会委員は、村長外、各分野からの委員十六名で構成され、事務局は、住民課に設置されています。

委員は次のとおりです。

佐久間倉太(議会議長) 奥野義章(議会文庫委員長) 塩沢直利(助

役) 関根忠幸(教育長) 白旗幹雄(公民館長) 山崎甲子郎(住民課長) 岡部政雄(校長会長) 伊藤重義(泉郷駐在警察官) 斎藤昭夫(須釜駐在警察官) 塩沢政与(民生児童委員) 高林健代(泉婦人会長) 大野サク(須釜婦人会長) 小山田伸(社会教育委員長) 高林茂二(区長会長) 戸津今朝吉(小中学校PTA連絡会長) 石森四郎一(玉青協会長)

●ごみ、かび、虫食いを調べ、よくほこりを払って防虫剤を補充して収納します。

(くらしの豆識から)

エネルギー

ものしりテスト ③

1 日本の石油消費量は世界で何番目?

2 日本の人口は世界の約二・六%、それは石油の消費量は何%くらい?

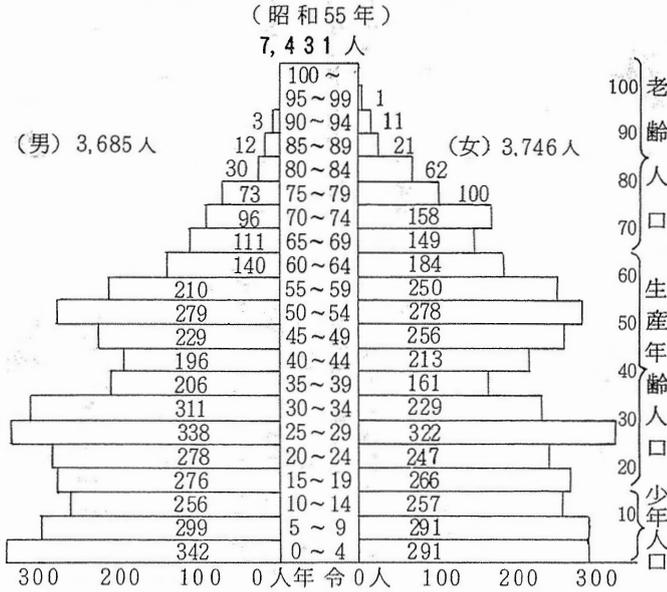
3 日本の一年間の石油の消費量は?

- A 1番目
- B 2番目
- C 3番目
- A 1.3%
- B 3.5%
- C 8.3%
- A 2.1億t
- B 1.7億t
- C 0.8億t

(正解は8ページ最後)

村の国勢調査確定人口 7,431人

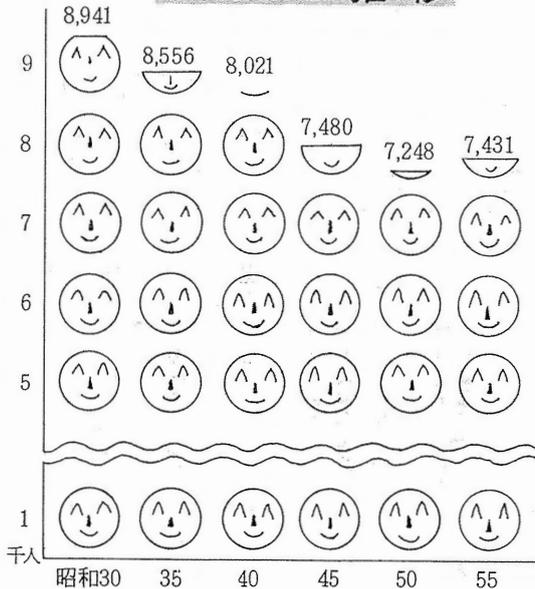
〈年齢別人口構成〉



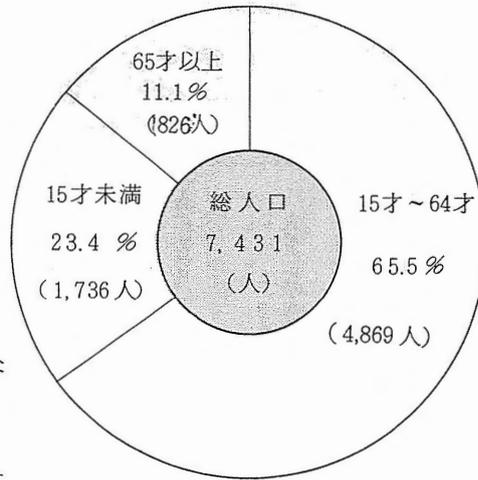
前回より一八三人増
 村の国勢調査人口は、男三、六八五人、女三、七四六人で総人口が七、四三一人となり、五十年調査に比べ一八三人(二、五%)増加したことになります。
 世帯数では、四九三戸で四九戸(三、四%)の増となりました。
 人口の年齢別構成は、グラフのような人口ピラミッドを作り、三十五才と四十四才の層で大きな減、二十五才と二十九才の層で増加を見ます。これは、戦後からの社会情勢に合った年齢構成を示しているともいえます。
 年齢別比率は、六十五歳以上の高齢人口が全体の一一、一%、十五歳と六十四歳までの生産年齢人口が六五、五%、十四歳までの少年人口が二三、四%の割合で構成されており、村の十年二十年后を推定した場合、より高い高齢化社会を迎えることとなります。

昭和55年国勢調査結果の概要がこのほど総理府統計局から公表されました。これは、昭和五十五年十月一日現在で、大規模に実施された調査です。結果は、社会経済諸施策等行政施策に、人口分析資料として、各種標本調査に、又は、一般の会社等にも広く利用され、人口、世帯数等は、地方交付税算定の基礎資料ともなります。公表された概要はグラフでご覧ください。

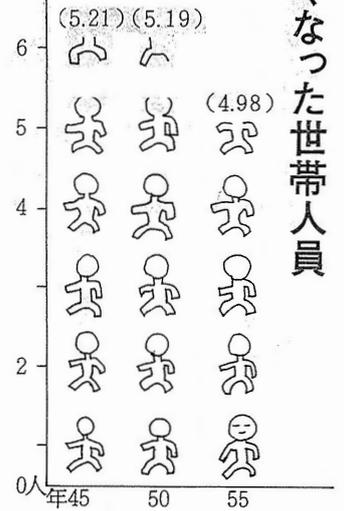
人口の推移



少年人口生産年齢人口 老齢人口の占める比率



小さくなった世帯人員



税

確定申告が間違っていたときは

確定申告書を提出した後で、計算や内容に間違いがあることに気付いた人はおられませんか。確定申告が間違っていたときはすぐに「修正申告」(少なくとも申告した場合)や「更正の請求」(多く申告した場合)をして正しい金額に訂正しましょう。また、確定申告を忘れていたときは、申告期限後でも申告することができます。お早めにごぞ。

少額貯蓄等利用者 カードとは

昭和五十九年から、非課税貯蓄をする場合には、少額貯蓄等利用者カードが必要になることを、ご存知ですか。

少額貯蓄等利用者カード制度の内容や交付申請手続など詳しいことは、最寄りの税務相談室や税務署にお尋ねください。

労働保険の年度 更新を忘れずに

昭和五十七年度の労働保険の年度更新をする時期になりました。四月初めに局、又は県から送付される申告書用紙と記入要領をよく読んで、五月十五日までに、自主申告、自主納付しましょう。また期日までに申告できるよう、賃金台帳等を整備しておきましょう。

福島労働基準局
福島商工労働部

最優秀賞に 関根博幸くん

米消費拡大推進ポスターコンクール

米消費拡大推進協議会では、米消費拡大運動の一環として、村内小学六年生の児童から、推進用ポスターを募集しました。

これは、農産物の自給力の向上を図るとともに、二十一世紀の担い手である、児童の米飯に対する理解と関心を高めるためにおこなったもので、九十作が出品されました。

作品の中には、今人気を呼んでいる、あられちゃんなども登場し小学生らしいタッチと図案で、審査にも甲乙付けがたい作品ばかりでした。

上位入賞者は次のとおりです。

最優秀賞

関根博幸(須釜小)

優秀賞

矢部文江(川辺小)

塩沢美和(須釜小)

佐藤広行(須釜小)
小針仁一(玉一小)

佳作

小針佳子(玉一小)

平井里利子(玉一小)

榊枝美智子(須釜小)

三瓶さとみ(川辺小)

相楽勝美(須釜小)

大越典幸(須釜小)

関根安彦(玉一小)

真弓保彦(玉一小)

矢吹光子(須釜小)

森 俊雅(須釜小)

矢部春美(川辺小)



最優秀賞関根博幸くんの作品



夜通し歩いたナイトハイク (須釜農協から滝根町まで)

玉川ダンスクラブ
部長 大和田 宏

レク指導者を 目指す方は是非

ダンスクラブは、昭和五十三年に設立し、現在クラブ員は十三名おもにフォークダンス、レクリエーションダンスをしています。

その他、相互の理解と親睦を深め、地域に和を広げるため、夏にはキャンプ、秋は、ナイトハイク、冬にはクリスマスパーティー

と、とても楽しいクラブです。青少年の健全育成にも役立つ立派な地域のレク指導者を養成するクラブでもあります。

設立当時は、役員の人達が、テキストを研究しながら部員に教えて始まったものですが、今では、二十数曲のダンスを踊れるようになりました。

練習日は、毎月第二、第四火曜日、須釜公民館で行っています。皆さんも、いっしょに踊ってみませんか。

米消費拡大アンケート調査 ②

先月号につき調査結果をお知らせします。(中学三年生を対象)

- 三、学校給食はどんな食事が好きですか
- ごはんを中心とした食事 67%
- パンを中心とした食事 17%
- めん類を中心とした食事 16%
- 四、学校給食についてあなたの希望は、
- ごはん、パン給食でよい 44%
- ごはん給食に変えてほしい 40%
- どちらでもよい 15%
- パン給食に変えてほしい 1%
- 五、これからの食生活についてあなたの考えは
- ごはんは、日本古来の主食で日本人には合っているし、オカズを変えることにより栄養のバランスも豊かになり、しかも安いのでパン食を減らして行きたい。 47%
- 日本古来のごはん、西洋化し

たパン食をほどよく取り入れ、より変化に富んだ食生活をした。 46%

。日本の食生活は西洋化し、パン牛乳、肉類の食生活にすることが好ましいし、小麦の自給は、四割であるが輸入の心配もないのでごはんを減らして行きたい。 7%

以上が米食に関するアンケート結果です。

農村地帯である私達の食生活の中にも著しい米離れ傾向は見られないものの、今後、若い世代の意識としては、パンをまったく取り入れない食生活はなく、ごはんが中心ではあるが、パンをほどよく取り入れた食生活を望んでいるものが、全体的に見た場合3割を占めることがわかりました。

協議会としては、これに対応して、米食での変化に富んだ食生活の研究と普及推進が今後の課題です。

戦没者遺族の皆さんへ

特別甲慰金の時効が迫っておりますので該当者は請求もれのないようご注意ください。

◆ 支給対象者

- (1) 昭和50年4月1日～昭和54年3月31日までの間に公務扶養料、遺族年金等の受給権者がなくなったもの
- (2) 戦没者等が旧陸海軍部内の判任文官で昭和54年4月1日において公務扶助料の受給権者がなくなったもの

◆ 支給方法

国債で交付

◆ 国債の名称(記号)

第三回特別甲慰金国庫債券(い号)

◆ 国債の額面

120,000円

◆ 国債の発行日

昭和54年10月1日

◆ 償還金支払日

昭和55年6月15日～昭和60年6月15日(6年償還)

◆ 時効期日

昭和57年5月7日

◆ 請求手続

支給を受けるためには該当される皆さんの請求が必要です。なお請求用紙等については役場住民課に備えてあります。

『あぶないよ、車のみえないまがりかど』

お知らせ



12日(月) 来村します 献血車

公民館主催
日本画
教室 生徒募集

自らの手で絵を描くことの楽しさを味わいながら健康で豊かな人間形成をめざす日本画教室は、花や木、鳥など自然の題材をつかって初心者でも簡単に描くことができます。

希望者は、公民館へ申し込みください。
期間 昭和57年4月～8月
月2回、第2・4火曜日、午後1時30分～3時30分

場所 玉川村就業改善センター
講師 矢吹町・熊田桜崖先生

健康な牛づくりは

三株山牧場へ

夏期放牧預託申し込みを受け付けます。

入牧の条件
。六ヶ月以内に結核プルセラ病の

検査を受け陰性で、生後六ヶ月以上のものである。
。プロブラズマ病検査及び一般臨床検査の結果放牧が適当と認められるもの。

。月齢相当の発育を示し、悪癖のないもの。

。原則として家畜共済に加入しているもの。

。三株山牧場互助会に加入したものである。

尚、放牧予定三十日前から舎外に出して外気に馴れさせましょう

申し込みは、
。石川酪農協同組合
〒11(0347)六三二二八
三株山地区共同利用模範牧場
〒11(0347)三二七〇

し尿くみ取、火葬場
使用料金の改正

四月一日よりし尿くみ取手数料及び火葬場使用料金が改正になります。

し尿くみ取手数料

基本料金	改正前 200円	改正後 1,000円
十八リットル増すこと	90円	100円

火葬場使用料金

	改正前 料金	改正後 料金
十三才以上	3,000円	5,000円
十三才未満	2,000円	4,000円

国民年金 四月から
の保険料

五、二二〇円

国民年金の保険料は、今年四月から一カ月分五、二二〇円となります。

国民年金の給付費は、被保険者が納付する保険料の積立金と国庫金によって賄われており、国民年金の健全な財政を保つため、年金額の引き上げに伴い、保険料の額も引き上げる必要があります。

保険料を納め忘れたりしますと、障害年金や母子年金が、また将来老齢年金が受けられなくなったりすることになりますので、保険料は必ず期限内までに納めるようにしましょう。

天気予報(四月)

(福島地方気象台発表)

前線の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多いでしょう。月平均の気温は、平年並かやや低く、降水量は、平年並かやや多い見込みです。

4月の行事予定

- 9日(金) 経口生ポリオワクチン
- 8日(木) 経口生ポリオワクチン(小児マヒ)第一回授与 須釜公民館 午後1時30分～2時30分
- 3日(土) 母親学級 就業改善センター 午前9時30分～12時
- 6日(火) 妊婦検診(西部) 母子センター 午後1時～2時

心配ごと相談定例日

毎週火曜日を定例日としております。そのほか随時気軽にお願い下さい。電話、夜間、休日、出張もいたしますのでご利用下さい。秘密厳守、無料です。(社協)

奇村
ありがとうございます
ごさいます

社会福祉活動資金として次の方々よりご芳志を頂きました。厚く御礼を申し上げます。

- 一 金 老万円也 有賀三郎 殿
- 一 金 老万円也 須藤金重 殿
- 一 金 参万円也 石山晴雄 殿
- 一 金 老万円也 真弓忠清 殿
- 一 金 老万円也 須藤光久 殿
- 一 金 老万円也 太田竹雄 殿

おめでた

(二月分の出生届書から)
地区 出生児氏名 保護者名
藤生 溝井達雄 松雄

おくやみ

(二月分の死亡届書から)

地区	死亡者氏名	年令	世帯主名
川辺	双里多喜蔵	79	正義
"	須藤キヨ	74	金重
"	須藤ヨシ	71	寛一
小高	石山金之助	60	テル
岩法寺	吉田正一	61	正春
南須釜	真野目道徳	55	真徳
"	大野キイ	83	正徳
"	大越カメ	80	四郎
北須釜	石井梅吉	56	貞一

編集後記

一年を通して4月は、気温上昇の割合が一番大きいといわれ、花曇りの日が多く、気分的にもゆるみがある季節です。幼稚園から大学まで、新しく入学される方にとって今人生の一つの関門に立ったわけです。4月6日～15日までは春の全国交通安全運動期間でもあります。通園、通学時には十分気を付け、楽しい新学期のスタートにしましょう。

また、空気が乾燥しています。農作業で野焼きをする際、火の元には注意して下さい。

エネルギーものしりテストの
正解

1. C
2. C
3. A

『シート・ベルトを 着用しよう!』